

変更箇所	変更内容
p.8	相互に影響するツールを「情報セキュリティ対策ベンチマーク」から「サイバーセキュリティ経営ガイドライン実践状況の可視化ツールβ版」に差し替え、2019年度「企業のCISO等やセキュリティ対策推進に関する実態調査」追記。
pp.22-25	第1版は指示4の概要と参考情報の記載のみであったが、第2版では複数の有識者・企業インタビュー結果をもとに、コンテンツを全面刷新。リスクアセスメントを大変な資産のカウントからではなく小さく始めるいわゆるスモールスタートのやり方を紹介するプラクティス4-1「経営への重要度や脅威の可能性を踏まえたサイバーセキュリティリスクの把握と対応」追加。
pp.31-33	指示6の概要と参考情報の記載を、有識者・企業インタビューをもとに、コンテンツを全面刷新。業務に即したインシデント対応演習・訓練を現場と一緒に考え、形骸化していたPDCAのチェックとして活用するプラクティス6-1「PDCAサイクルの検証と、演習・訓練を通じた評価・改善プロセスの強化」追加。
pp.44-47	指示10の概要と参考情報の記載を、有識者・企業インタビューをもとに、企業間のコミュニケーションに着目しコンテンツを全面刷新。大量の情報から必要な情報を見極める等の問題をGive and Takeの考え方をベースに解決するプラクティス10-1「情報共有活動への参加による信頼獲得と、収集した知見の社内への還元」、業界団体で同業他社と連携するプラクティス10-2「業界団体を活用した情報共有活動」追加。指示10に関連して、p.86に付録追加。
pp.61-62	プラクティス「悩み：自前でのシステム運用の負担が大きく、セキュリティ対策に不安を感じる」を3章7番目に移動。
pp.59-60	遠隔拠点とのコミュニケーションに着目し、連携して業務の質を上げるための関係づくりやモチベーションアップについて、グローバルを題材にしたプラクティス「悩み：海外拠点のセキュリティ意識が低い」とその解決に向けた取組追加。
pp.65-66	経営層とのコミュニケーションに着目し、経営層にセキュリティ対策導入を訴求する方法についてのプラクティス「悩み：経営層にセキュリティ対策の事業遂行上の重要性を理解してもらえない」と取組追加
pp.71-72	インシデント対応演習に前向きに取り組む体制の改善につなげるプラクティス「悩み：効果的な演習をする方法がわからない」と取組追加。
pp.75-76	製造部門とセキュリティ主管部門で連携しIT化を促進するプラクティス「悩み：工場のサイバーセキュリティ対策が急務となっている」と取組追加。
p.85	参考情報「米国情報共有分析機関(ISAO)関連文書の翻訳(情報共有入門、分析入門等)」追加。
p.86	情報共有のために推奨されるコミュニティ参加候補について、付録追加。8つの業界ISACや、重要インフラ向けコミュニティ、CSIRT・フィッシング対策・クラウドセキュリティコミュニティなど、各コミュニティの対象や活動概要、URLを記載。